



保・育・所・利・便・性

人妻の利便性
に
預けられる話

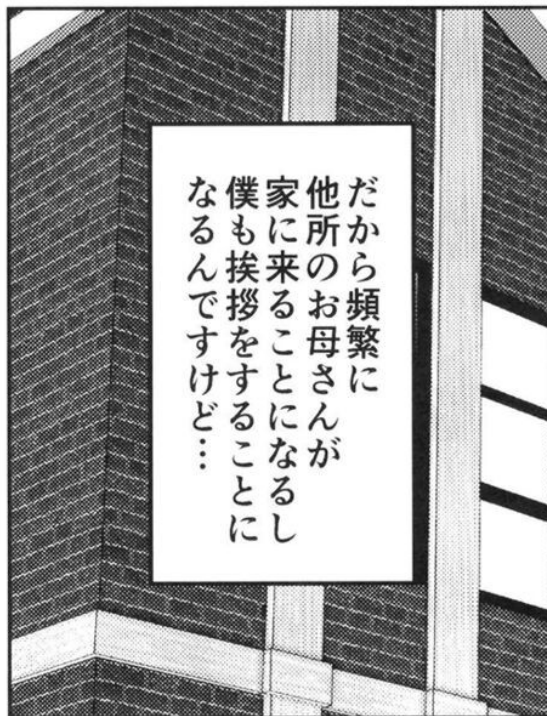
Hoikujo no
hitoduma ni
iyou ni atsukawareru Hanashi

Artist

七鍵智志
Nanakagi Satoshi

R-18
for adult
only





ただいま
母さん

おかえり香瑠^{かおる}

あんたの部屋に
大西さんが
待ってるから
行ってあげて

僕は今
全体の専門に
通っています

ゆくゆくは資格を
取得してお店で
働こうと思っ
ているんですけど

はい

その為には
実践的な
修行が
必要でした

だからか…
母さんは自分のお客さん…
つまり若奥様達に僕の施術を
受けて貰えるようお願い
し始めたんです

正直始めは
母が勝手に決めた
事なので複雑な
気分でした…

けど—

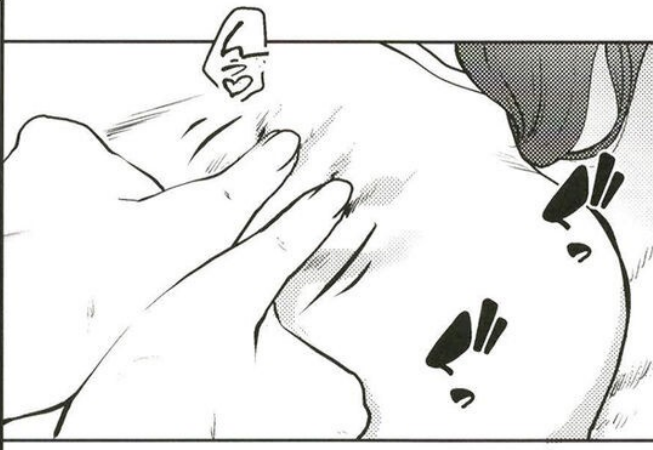


この状況に…感謝しています……

んっ♡

んっ♡

始まりは一ヶ月前



今日と同じように
学校から帰った時…
母が大西さんに
整体のモデルに
なってくれるよう
頼んでいた所からでした

既に話はずいており
僕は緊張しながらも
施術を始めました

でもその日は
疲れていて

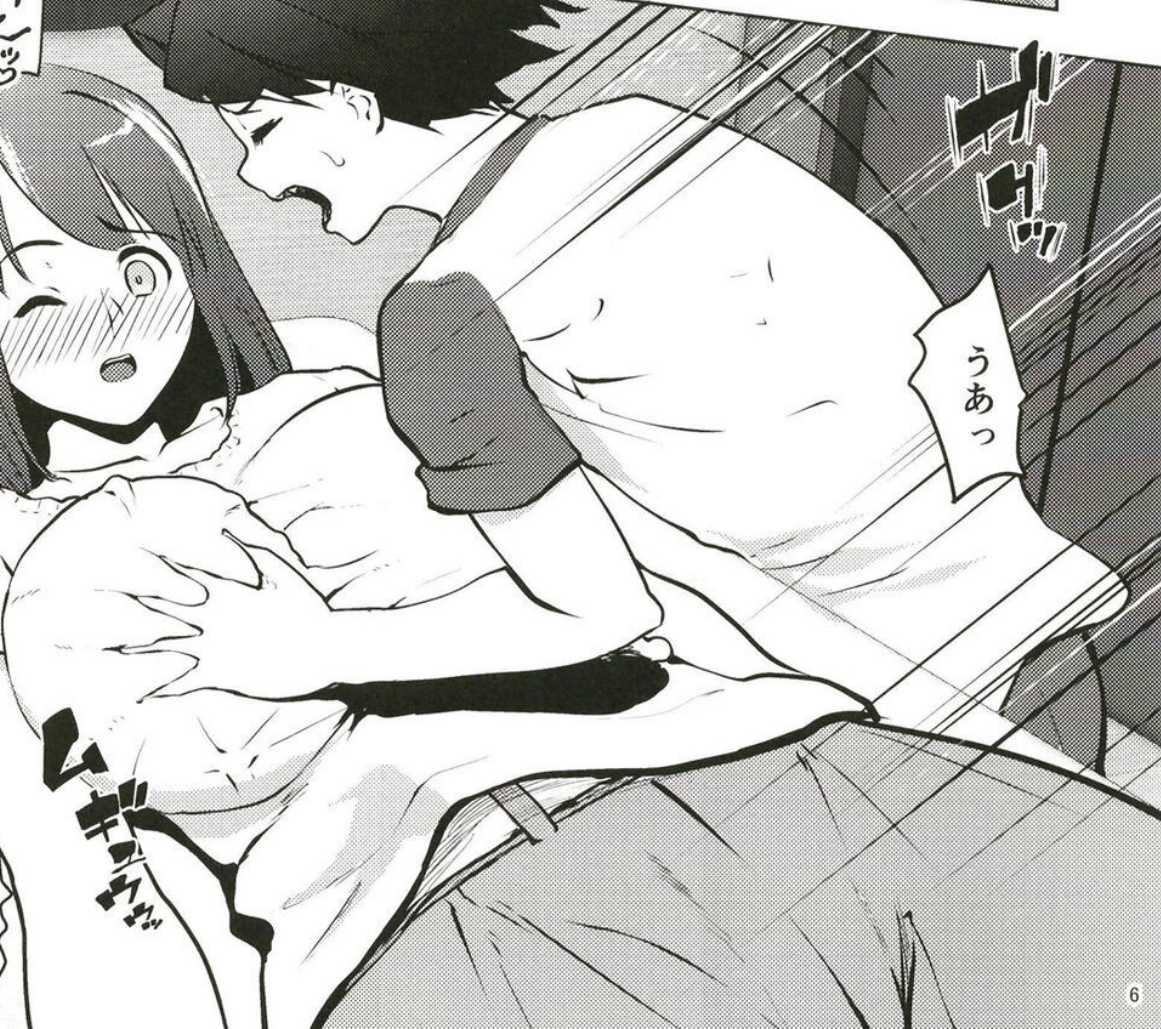


よろけたはずみで
やっではならない
ミスをした

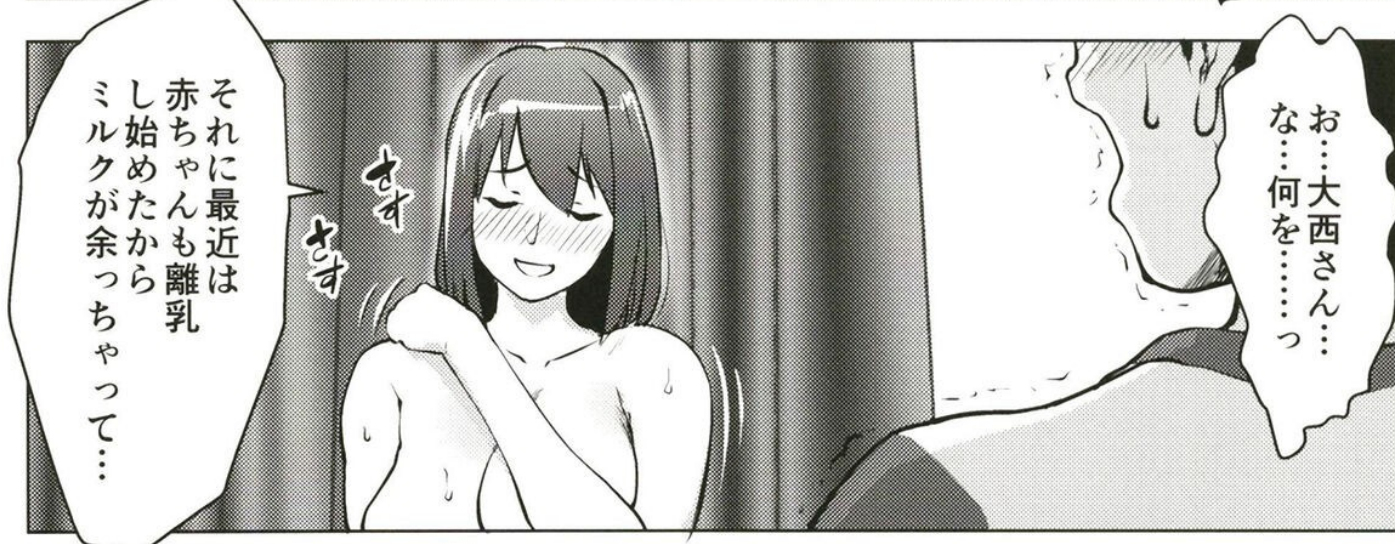
うあっ



んっ♡







すぐにおっぱいが
張っちゃうし
勿体ないなあって
思ってたのよ…♡

あん…♡
やだ……
今も溢れて
きちゃってる…♡

ねーえ…
香瑠くん

!? はい…っ

このミルク……
勿体ないと
思わない…?

私の余ったミルク…
飲んじゃってって
頼んだら……

どうする…?♡



けど正直言って
僕は今…
欲求不満でした

今日も凄く
張ってるから
念入りをお願いね♡



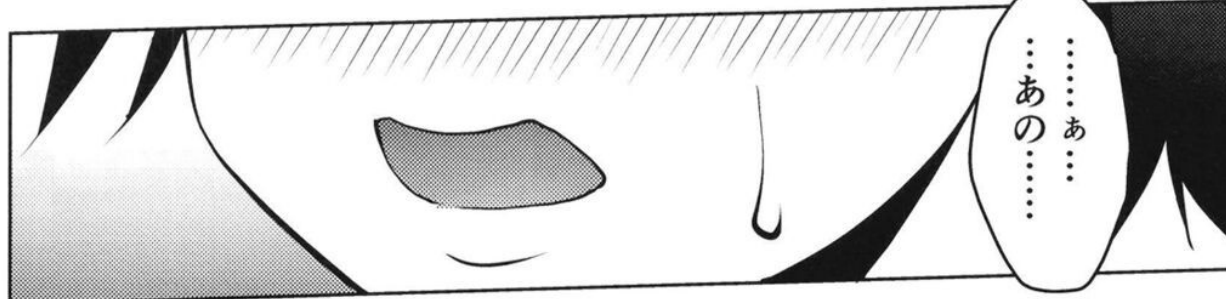
…?
どうしたの香瑠くん

確かにこんな関係の
女性がいる事自体は
滅茶苦茶な幸運だと
思っています



それでも…
いや…きつと
だからこそ…

…あ…
あ…
あ…



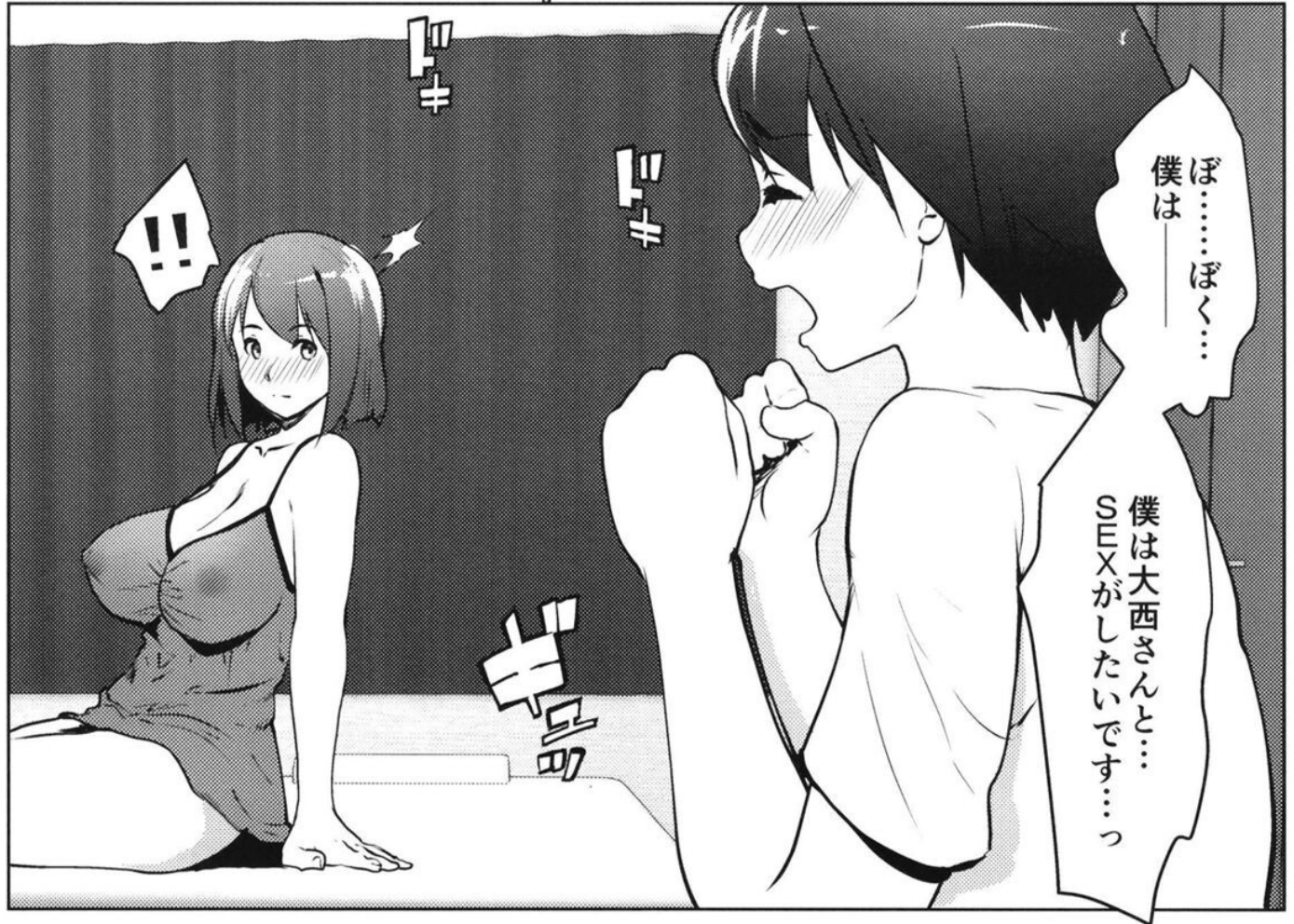
これだけで
終わっている
ことに…

あの…
大西さん…

なあに…?

僕の心は…
おちんちんは不満が
溜まってしまっているんです









でもね…
今はダメよ♥

——っ
そ…そんなっ

ふふっ
ごめんなさいね



そう…♥

そこまで覚悟してるなら
応えてあげなきゃね♥



今日はお口で
してあげる♥



でもやっぱり
ココではダメ

その代わり…



んふふ…♡
いい反応ね♡
香瑠くん♡

もっと
声を
聞かせて♡

れっく

グイッ

にゅにゅ
にゅにゅの

にゅにゅ
はっ

あああ…
そ…そんな…
玉まで…っ♡

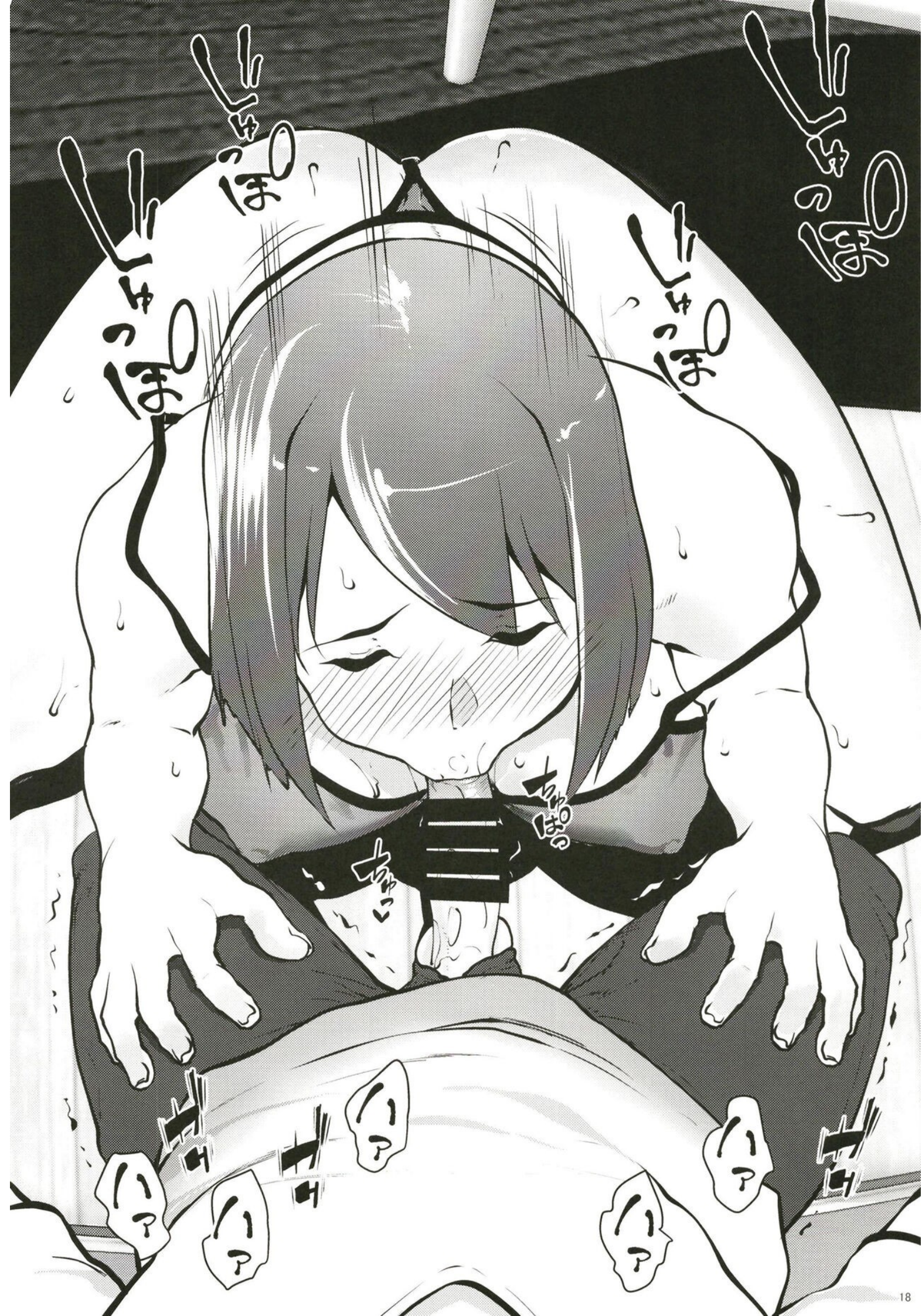
くううつ♡

んふふ…
にゅにゅ
にゅにゅ

のちゃい

にゅにゅ♡

にゅにゅ♡





も...もう...っ

大西さん...
ぼ...僕...もう...
出ちやいます...っ



んあああつ



むぎい



いいわ♡

らして...♡

で...
出る—ッ

レ
エ
ル
レ
ル
ッ

んん~~~~♡♡♡

でもまだ
残ってるかも♡

ふふ♡
凄い量♡

か
ら
さ
い

は
い
さ
い

は
い
さ
い

あ
い
さ
い

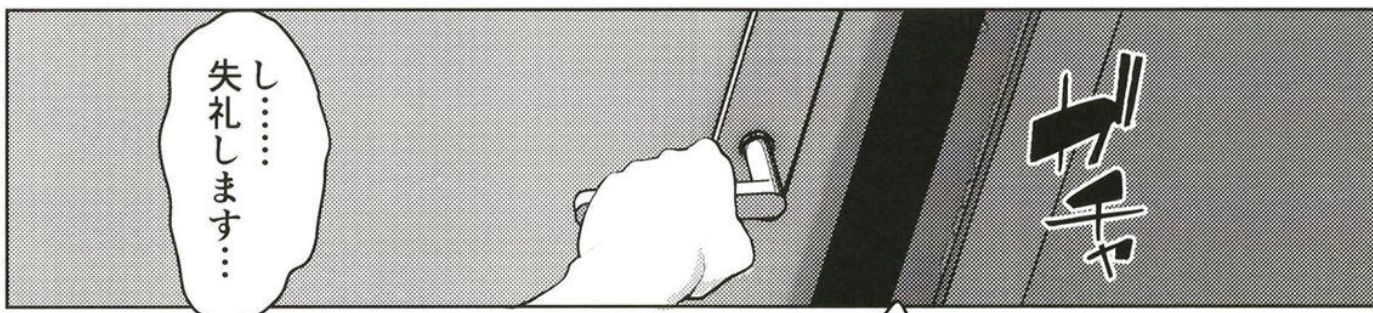
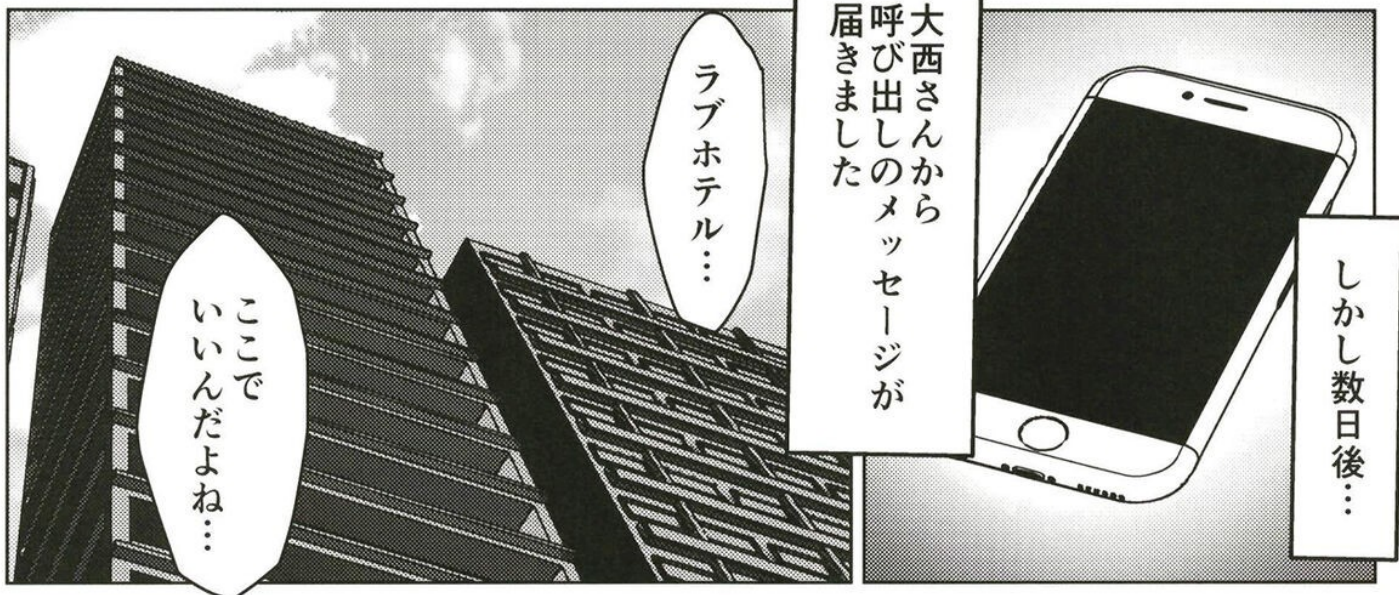
あ
い
さ
い

あ
い
さ
い

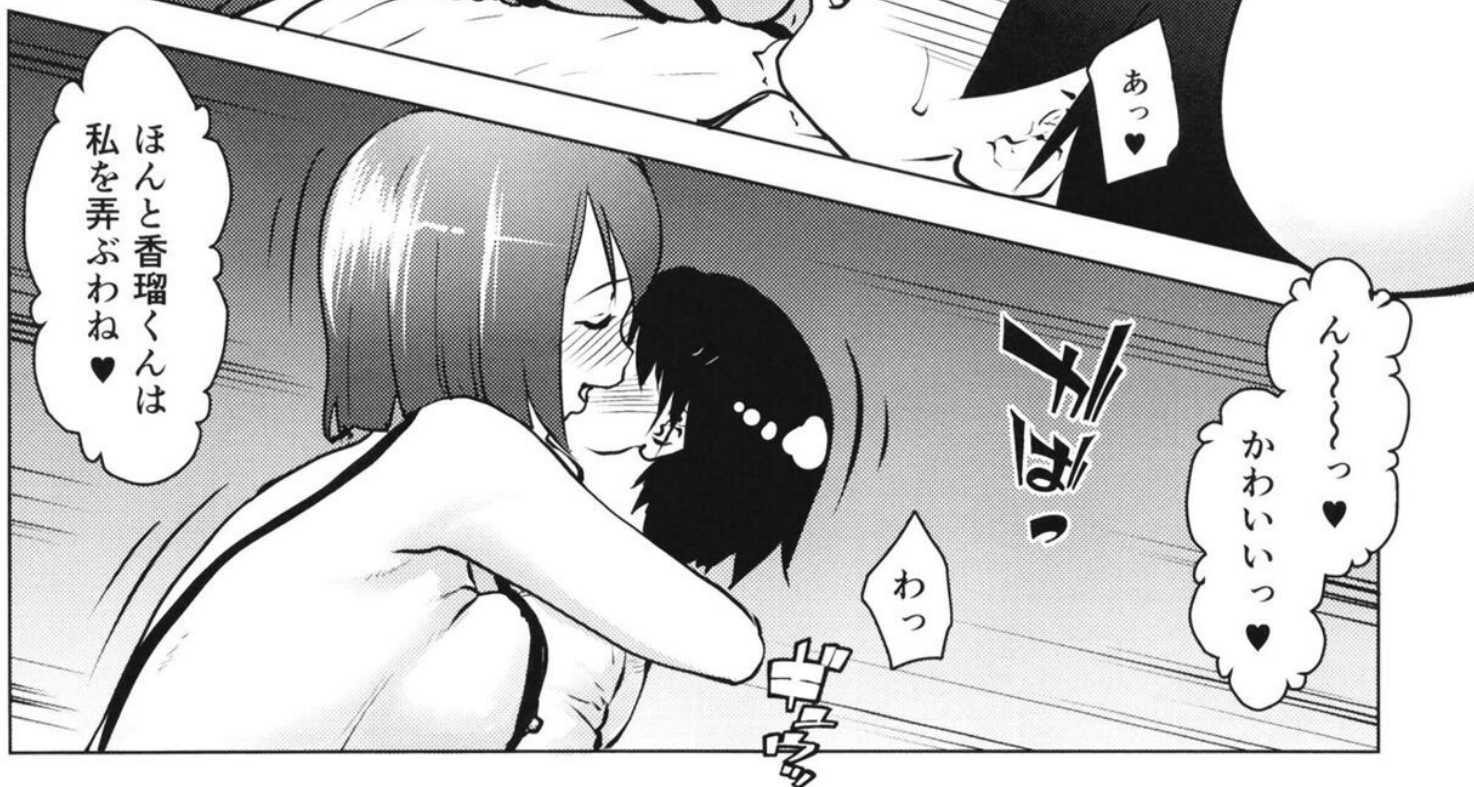
は
い
さ
い

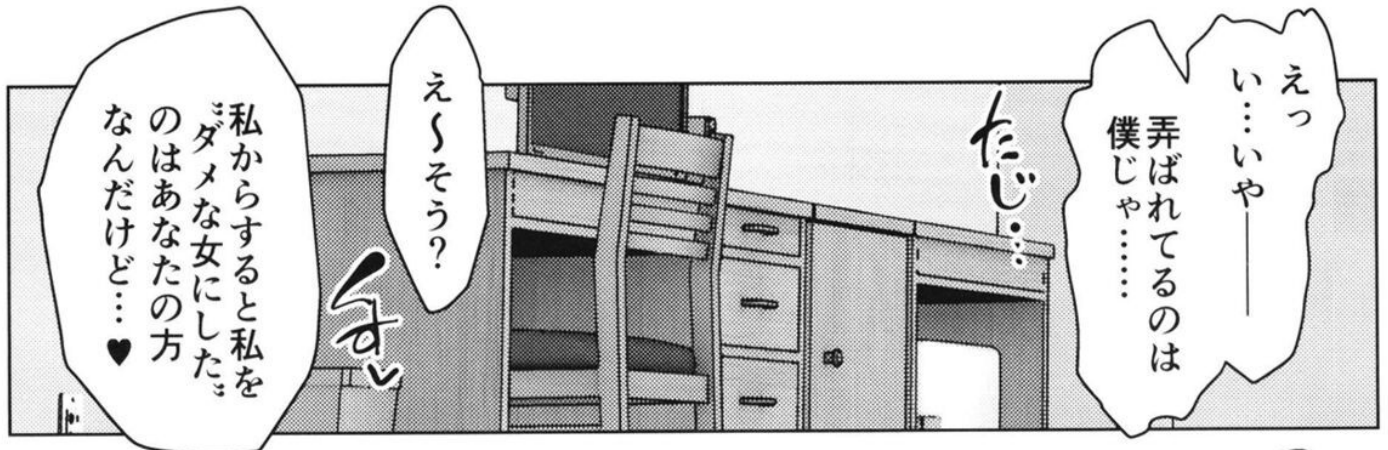
は
い
さ
い











ほら見て香瑠くん♡

ここが私の
お・ま・ん・こ♡

ここに香瑠くんのお
ちんぽを
挿入するのよ♡

くはあ

さあ…

キて…
香瑠くん…♡

は…はい…っ







あん♡

ふふっ
出てる出てる♡

挿れただけで
イッちゃったのね♡

す…
すいません…
僕…膣内に…っ

ぬほっ

ふふっ
いいのよ♡
今日は大丈夫な
日だから

それより…

それは…
もちろん—

香瑠くんのおちんぽは
もっとないたいって
脈打ってるけど

香瑠くんは…
どうしたいの？♡



もっと

したいですっ

んはああっ



あ♡

あ♡

いいわ…っ



力強いわよ
香瑠くん…っ



う……
……うう……っ

は……♡

あ……♡

あ……♡

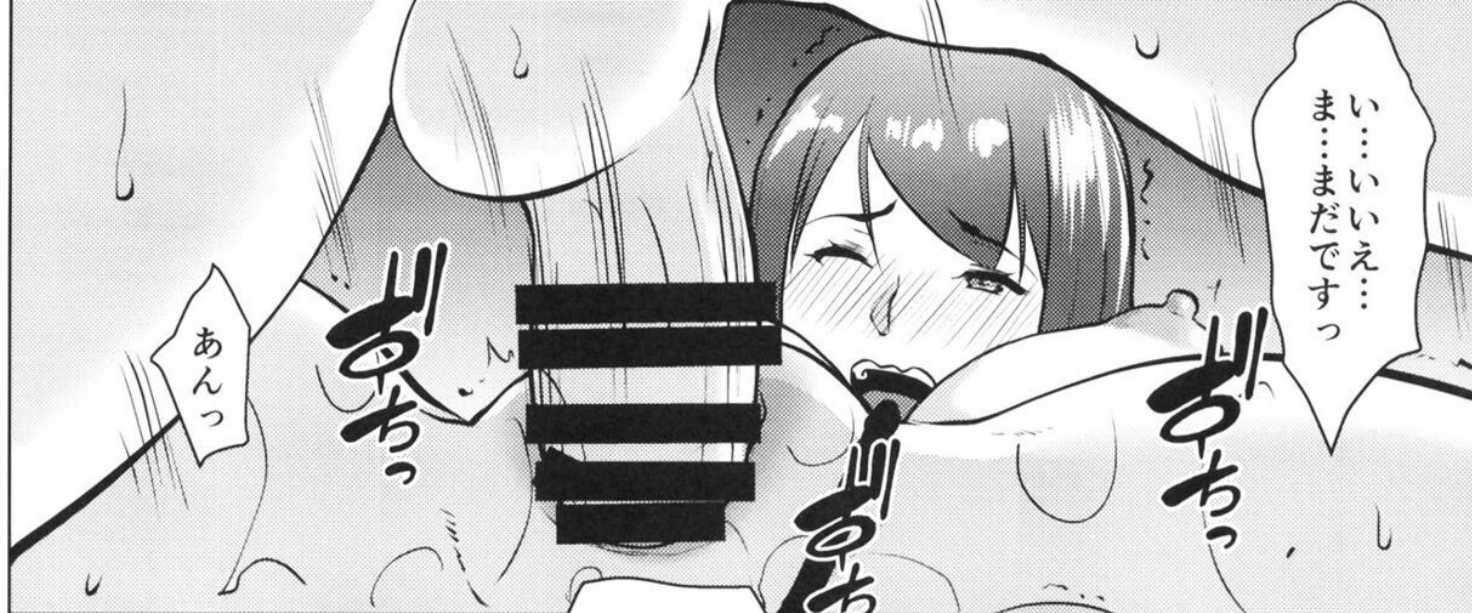
だ……だめだ……っ
やっぱり……
気持ち良すぎる……っ

またすぐ
イッちゃう……っ

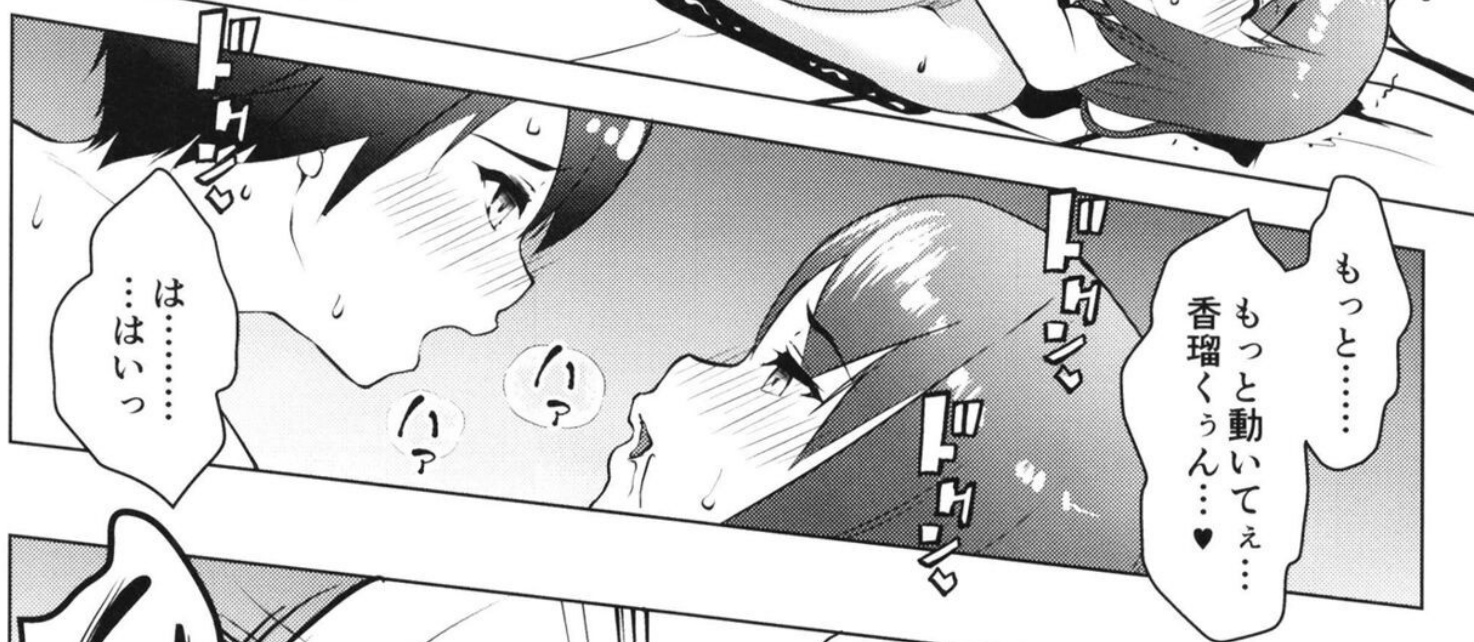
ああっ

ふふっ
いいのよ
何回だって
射精しなさい♡

たっ
たっ
たっ









またイク…っ♡

香瑠くんも
一緒に…っ♡
一緒にイこ…っ♡

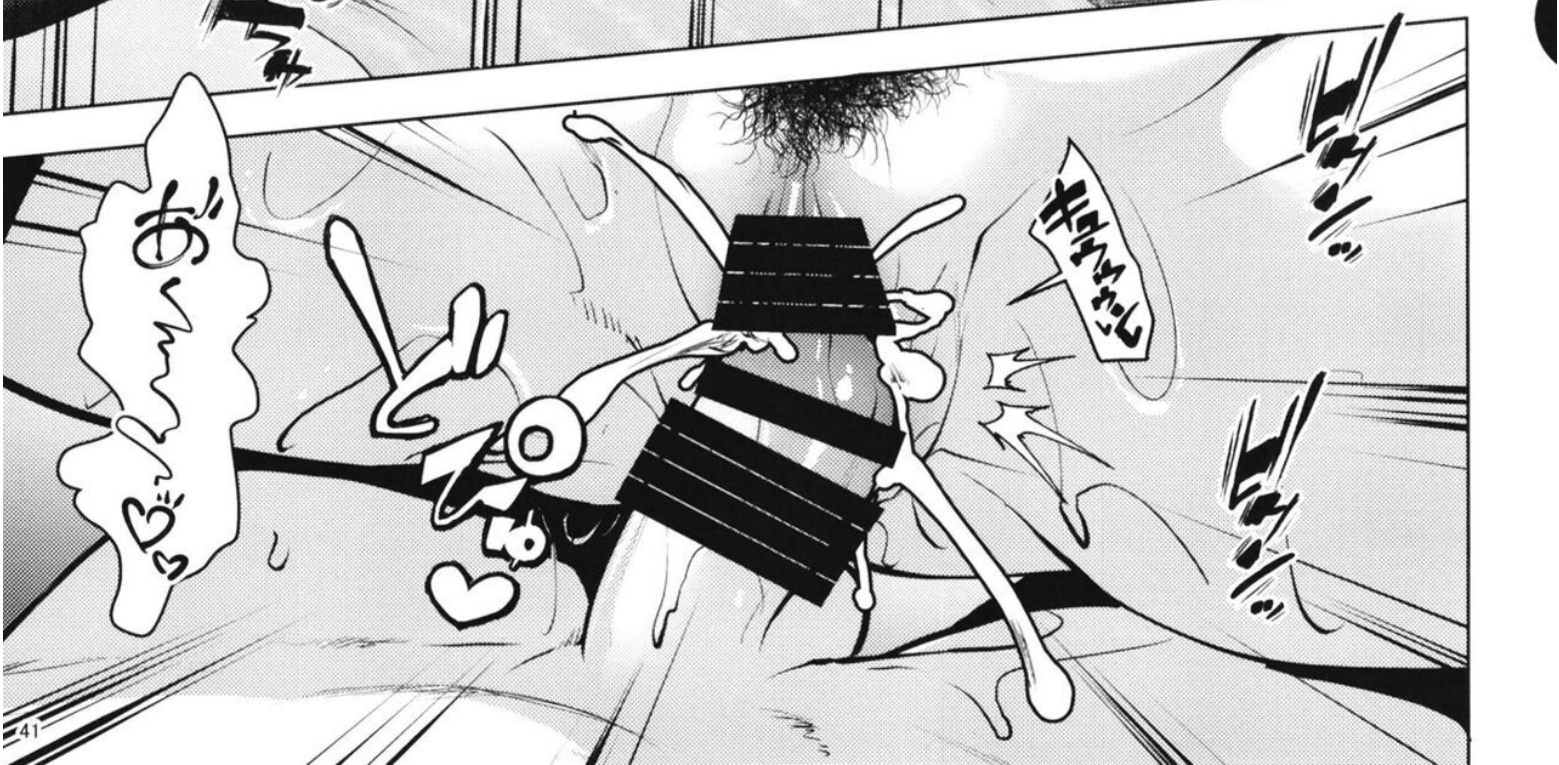
あーっ♡
あーっ♡
あーっ♡

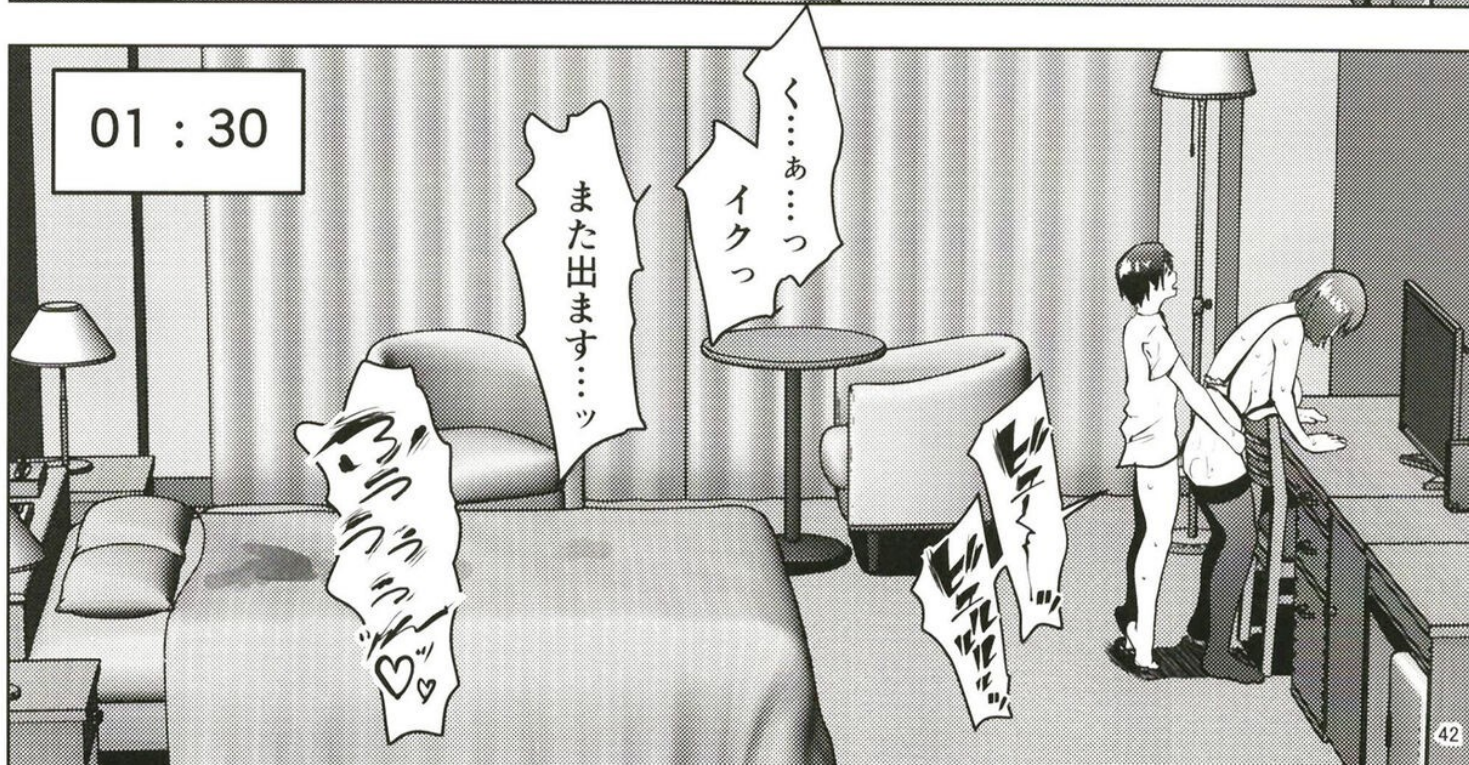
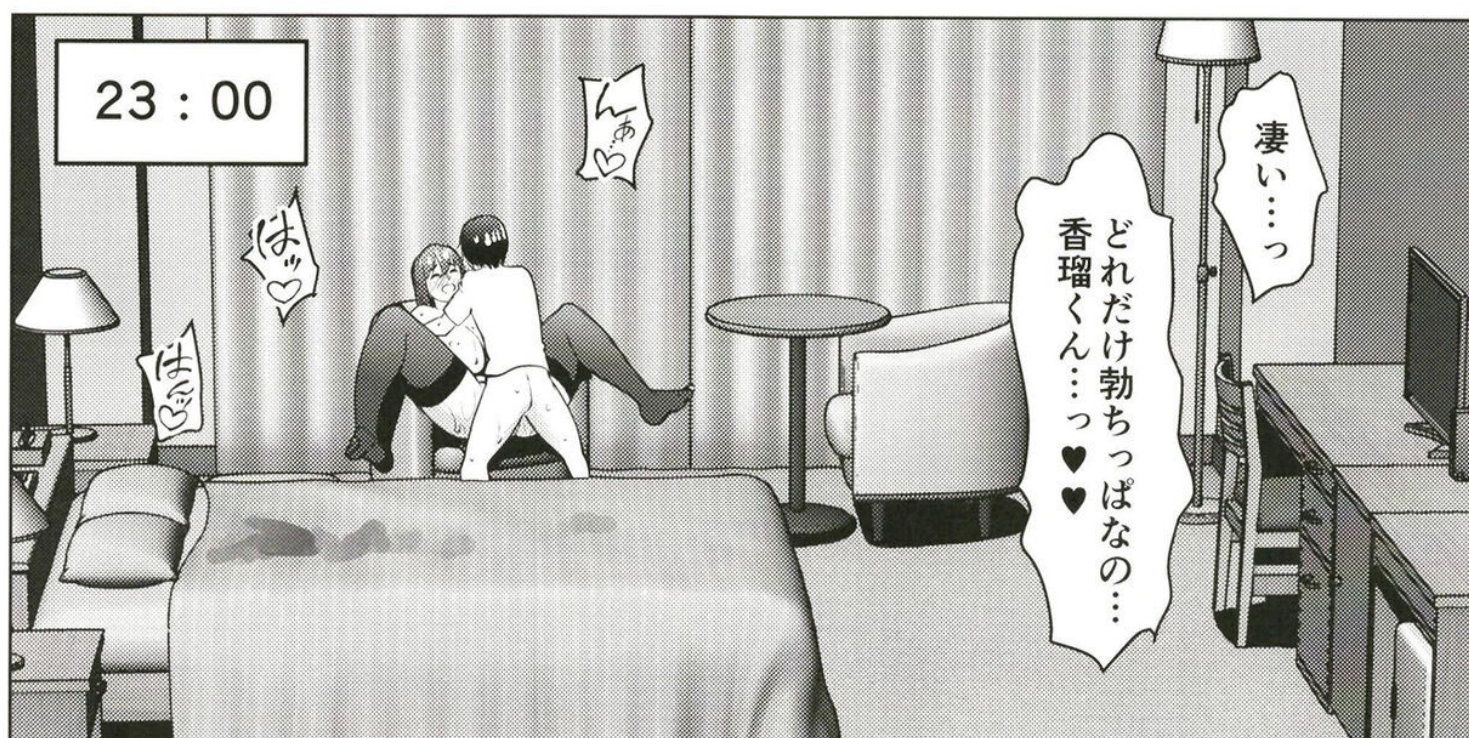
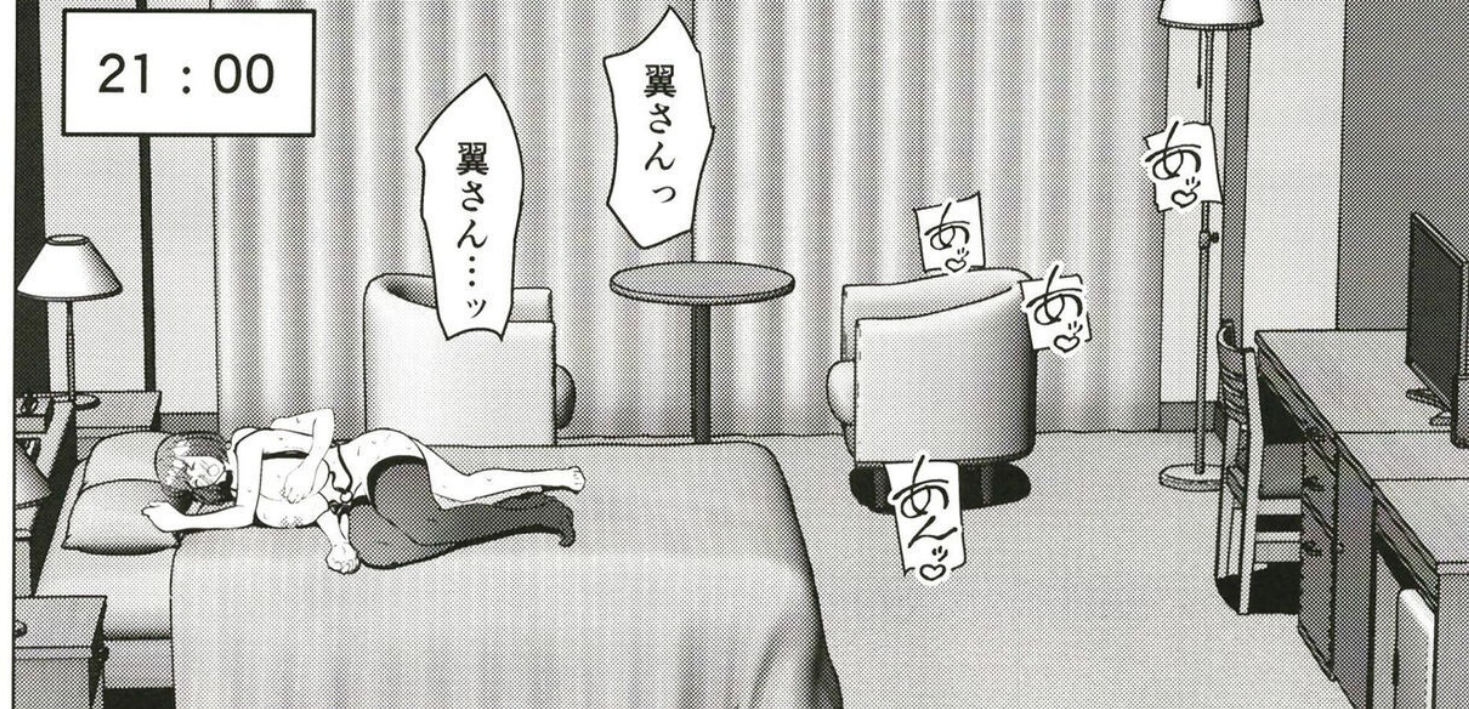
はっ♡

はっ♡

今度は私が
気持ち良くして
あげる♡

はっ





2 : 30

ダメ…ダメ…
ダメよ香瑠く——ッ

このままじゃ私…
シャワーでイッちゃ

ジャジャジャ

03 : 30

イッて下さい…っ

翼さん……
イッて——ッ

ここですよね…っ

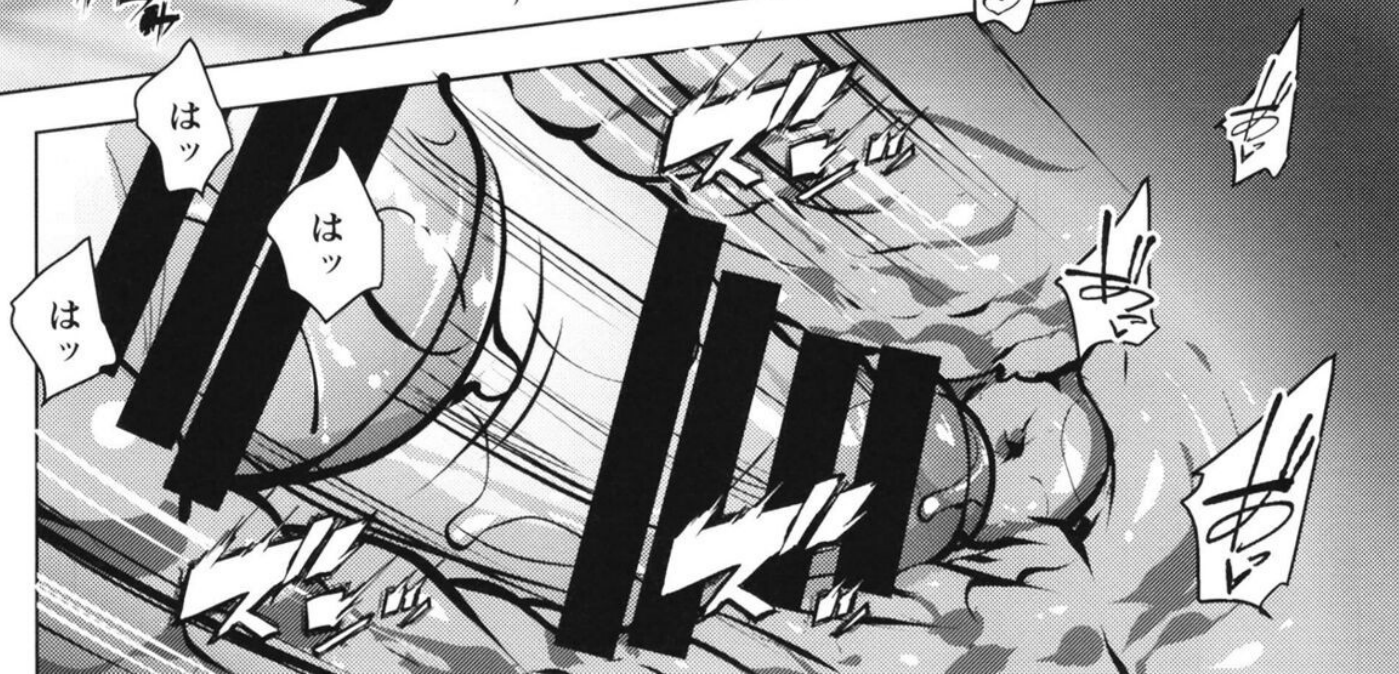
05 : 15

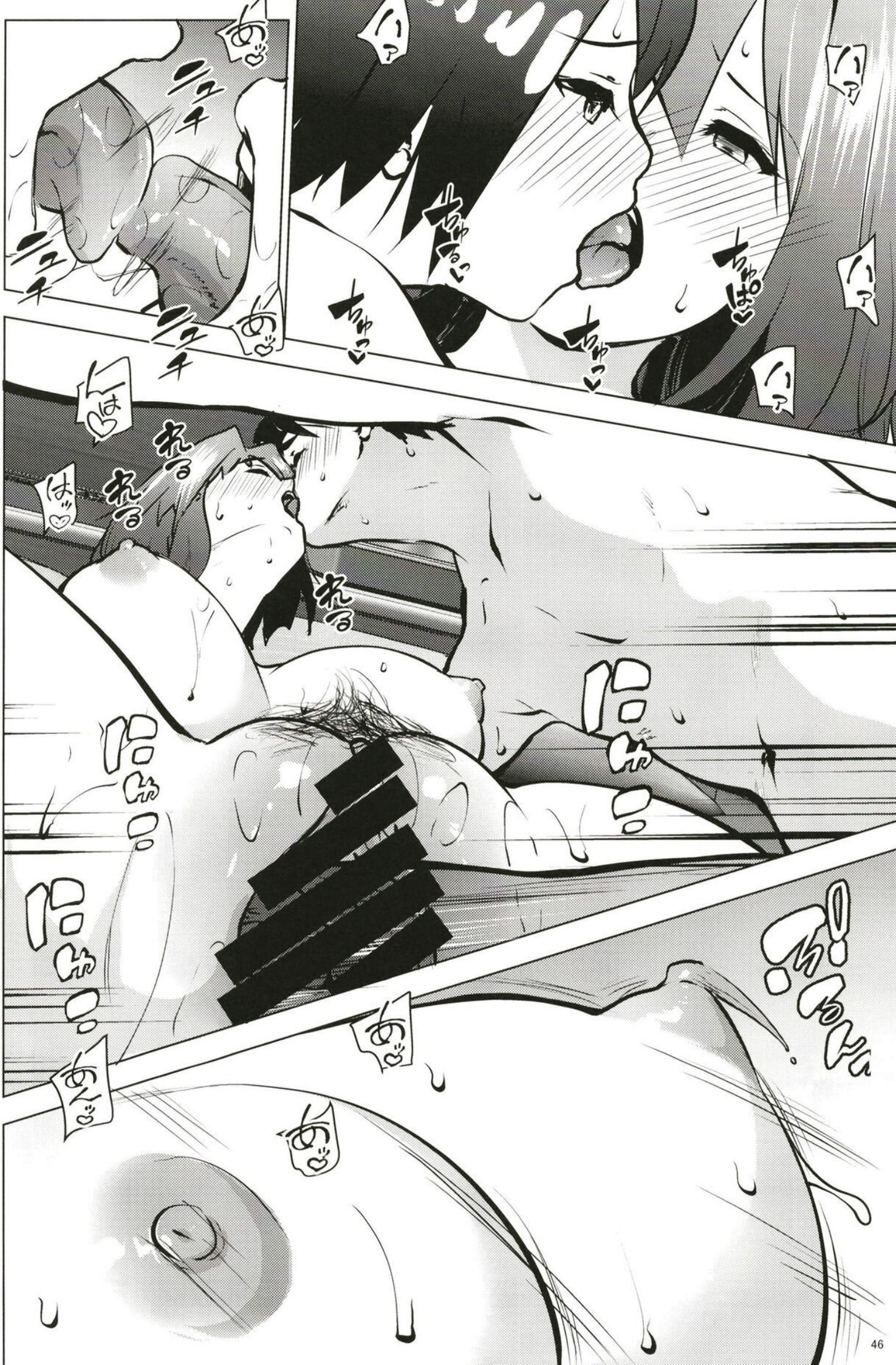
かおりゆくん…♡

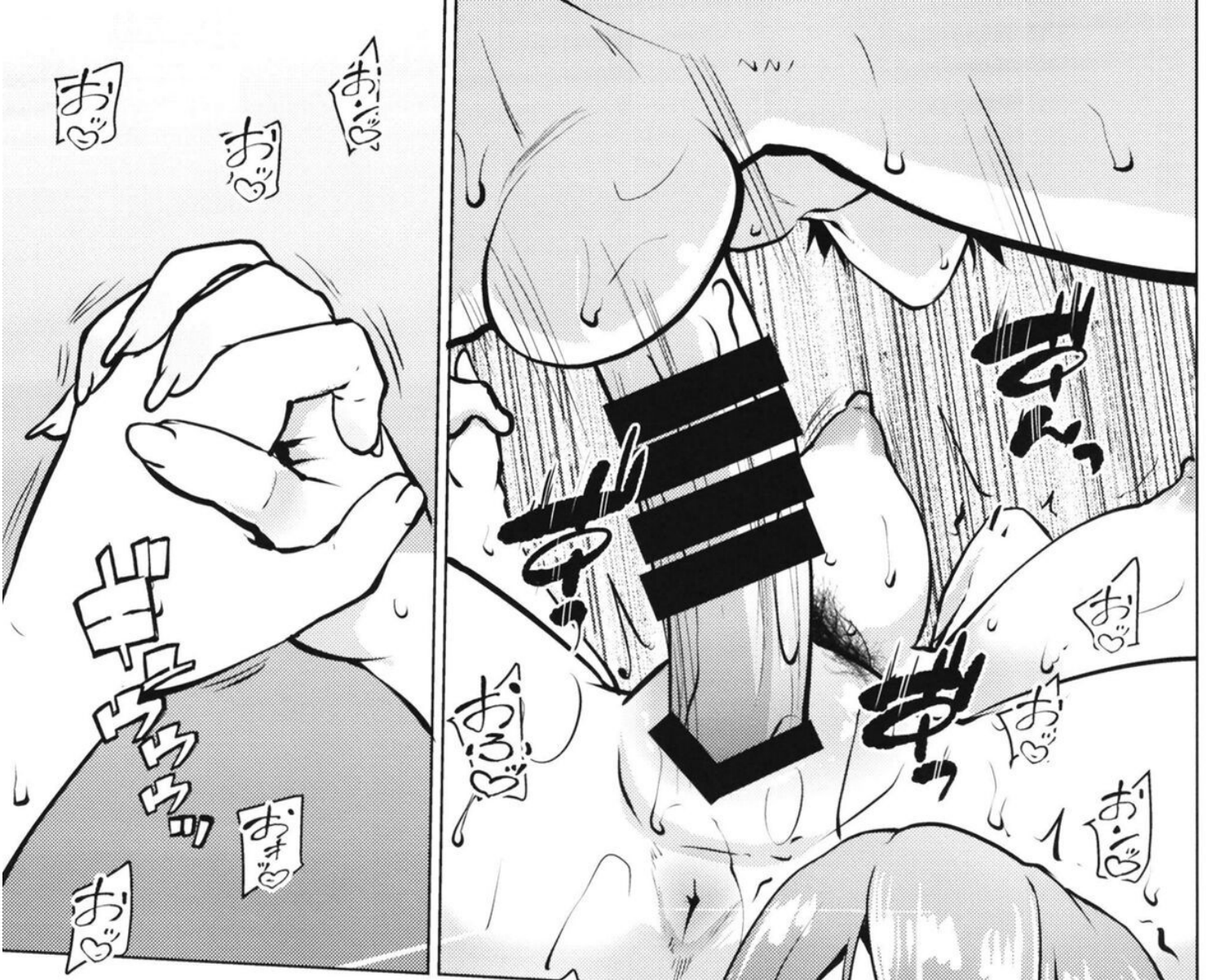
かおりゆくん…♡♡♡

つばちゅ…♡

あ…出…また…
出ますっ♡♡









結局その日は何回
射精したかも
わからなくなったけど

多分…
最後の射精は
今までで一番
精子濃度が
高かったと思う



この人にとって僕は
ペットみたいな存在…

都合よく隙間を
埋める為の存在
だとわかっていた

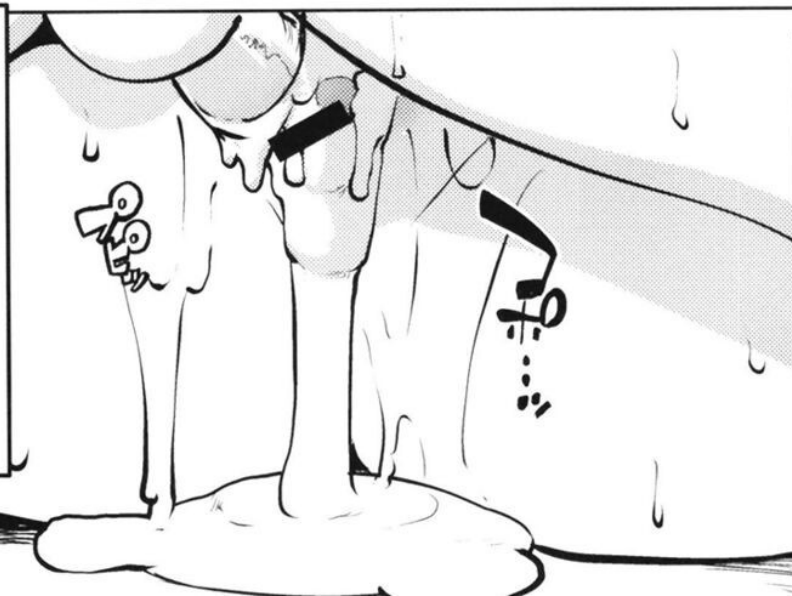
わかってはいたけど
身体を重ねたことで
僕はこの人を本気で
モノにしたいと思って
しまった



だから僕は…
僕のおちんちんは
この人を本気で孕ませる
為に最大量の精子を
流し込んだ

例え安全日でもそれは
ならなかったとしても…

そう考えてしまうくらい
僕のチンポは長く長く
脈打っていた…



数ヶ月後

翼さんはウチの
保育所をやめた

ただいま

おかえり
香留

それが僕のせいなのか
単に時間が出来たから
なのかはわからない

けれどその後
僕から連絡しても
反応が帰ることは
なかった

結局僕はやっぱり
弄ばれただけ
なんだろうと
落ち込んでいたけど…

赤ん坊を持ったばかりの
母親とはそういうもの
なのかもしれないと
今は思っている…

だって—

だって僕は今…

くすっ

こんばんは
香留くん…♡

また別の人妻に
弄ばれて
いるのだから……

あとがき

ご購入ありがとうございます、七鍵智志です。
今回は48pの長編漫画を作ってみました但正直疲れしました。
ここまでの長編ですとモチベの維持が難しく供給までに
時間がかかってしまうのも問題だったのでちょっと考えて
やらねばと思った次第です。

さて、今回の作品に関してですが…
可愛い男の子が女性に弄ばれる図がエロいと感じて
作った作品です。
別に可愛らしくなくてもエロいですが"私が好きなので"
可愛らしくしました！

毎回のことですが終わってみるとあのシーンやシチュをもっと長くなり
ねちっこくなり何回も入れとけば良かったなあと思うんですが
今回に関してそれは搾乳シーンでしたね。
つい本番を多く入れなきゃという意識が働いてしまって削ってしまう
んですが出来上がった物を見返すと物足りなくなっちゃいます。
これに関しては個々人の意見なので見てる皆さんもどっちがいいかは
分かれるだろうというのが難しい所ですよねぇ。
こんだけページ数あってもそう思っちゃうんだからキツイ…。
もっと早く描きたい…。

今回のことでこっち方面の作品も描いてて楽しいなと思ったので
今後もちょうちよい描いていきたいですね。
次回作はもうちょっと早めに出せると思うので次回作も
是非ご購入下さい。

それではこれにて失礼致します！

奥付

発行 : 七つの鍵穴
発行人 : 七鍵智志
発行日 : 2022/12/31
印刷 : スズトウシャドウ印刷 様

Emeil: codemasa7@hotmail.com

